

平成29年11月10日 招集
北九州市西部農業委員会第6回総会議事録

1 会議の日時

平成29年11月10日 14時30分から
平成29年11月10日 14時55分まで

2 会議の場所

折尾出張所2階会議室

3 会議の出席委員（21名）

◆農業委員（14名）

1番	倉成 保彦	3番	大庭 喜重	4番	久野 善隆	6番	木原 幹雄
8番	山田 泉	9番	田中 義一	11番	久保田 晴彦	12番	福田 甚裕
13番	梅崎 正和	14番	深町 秀	15番	松尾 喜平次	16番	松岡 勝信
18番	栗山 重隆	19番	吉武 淳一				

◆農地利用最適化推進委員（7名）

2番	浦邊 愛二	5番	平山 吉昭	7番	小田 建治	10番	秋山 誠
17番	安田 和彦	20番	松浦 正伸	21番	宮野 誠司		

4 会議の欠席委員（1名）

◆農地利用最適化推進委員（1名）

22番 本田 春夫

5 会議の出席職員

事務局長 森元 義男 次 長 石丸 校寛 農地担当係長 島崎 尚
主 任 菊池 一政 主 任 三原 晴樹

6 会議の議案

(1) 農地法関係

報告第15号 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出について
報告第16号 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出について
報告第17号 非農地証明願について
報告第18号 許可又は受理の取消願について

(2) 一般議案関係

(3) その他

- ・平成29年度福岡県農業会議北九州支部研修会について（11月20日（月）14：00～）
- ・副市長との意見交換会について（11月21日（火）14：00～）
- ・日帰り視察研修について（12月5日（火）長崎県東彼杵郡波佐見町）
- ・12月の調査委員会、総会及びみずほ会忘年会について
（12月11日（月）第1調査会 15：30～、総会 16：00～）

7 議事 会長（久野 善隆）が議長となり開会を宣言 14時30分

事務局長	<p>それでは皆さま、お疲れさまでございます。ご案内しておりました定刻の2時半となりましたので、ただ今より、平成29年度第6回、西部農業委員会の総会を開催したいと思います。会議の進行につきましては、久野会長、どうぞよろしく願います。</p>
議長	<p>皆さん、こんにちは。水稲、野菜について、ある程度は農繁期を過ぎたのではないかと考えております。水稲が終わっても、私の地域では麦を作っておりますので、麦の関係で引き続き忙しいところがあるかと思えます。</p> <p>先月の総会の際、事務局長から紹介していただいておりますが、10月28日に福岡県の農林水産祭りがありました。おかげさまで、福岡県知事の特別功労賞をいただきました。また、その時に、一緒にUFOも表彰をされまして、藤嶋さんが代表で来られていました。こうして表彰をいただけたのも、皆さんから今まで色々な形でご指導いただけたおかげであると思えます。本当に有り難うございました。</p>
2番 浦邊委員	<p>お目出度うございました。</p>
	<p>(一同、拍手)</p>
議長	<p>それでは、ただ今より、第6回の総会を開催いたします。本日は大変お忙しいところ、ご出席いただき誠に有り難うございます。議事進行につきましては、着席を以って進行させていただきます。</p>
議長	<p>まず、出席委員の確認をいたします。本日の出席委員は21名です。欠席の委員は22番の本田委員の1名でございます。過半数の出席がありますので、ただいまより会議を始めます。</p>

議 長	次に、総会議事録の署名委員の指名をいたします。今回の署名委員は、15番の松尾委員、18番の栗山委員をお願いいたします。
議 長	本日は、許可申請についての案件はございません。報告事項に入らせていただきます。
議 長	まず、1頁の報告第15号、農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出について、事務局の説明をお願いいたします。
	(事務局、議案書を読み上げて内容を説明)
議 長	はい、引き続き、2頁から5頁までの報告第16号、農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出について、説明をお願いします。
	(事務局、議案書を読み上げて内容を説明)
議 長	はい、次に6頁の報告第17号、非農地証明願について、事務局の説明をお願いいたします。
	(事務局、議案書を読み上げて内容を説明)
議 長	はい、次に7頁の報告第18号、許可又は受理の取消願について、説明をお願いいたします。

	(事務局、議案書を読み上げて内容を説明)
議長	はい。事務局から報告事項について、説明が終わりました。以上、報告事項について、何かご質問があれば、承りたいと思います。
17番 安田委員	少し教えていただきたいのですが、議案書に「建売住宅」、「自己住宅」という表記がありますが、これはどのような区別があるのでしょうか。
事務局	建売住宅は、建設業者さんが売買目的の建物を建てるものをいいます。自己住宅は、注文住宅のように、そこに住む方が建てるものをいいます。そういう区別をしております。
17番 安田委員	建設会社のもので自己住宅というのがありますが。
事務局	はい。注文を受けて、住む方が決まっていらっしゃるときには自己住宅という書き方をしております。
17番 安田委員	分かりました。
議長	結局、業者が建てて、業者が売り出すものが建売住宅です。自己住宅は、家主となる方が判っていて契約が済んで、それから建てる物件のことをいいます。
議長	他に、質問があればお受けしたいと思います。

議 長	よろしいでしょうか。
	(異議なし)
議 長	それではご審議ありがとうございました。これで、農地法関係の議案審議を終わります。
議 長	引き続き、一般議案に入らせていただきます。今回、議案はございません。その他の項目に入ります。
議 長	まず初めに、平成29年度福岡県農業会議北九州支部研修会について、事務局の説明をお願いいたします。
	(事務局長、口頭にて内容を説明)
議 長	はい。支部研修会について、何か質問があればお受けしたいと思います。
	(異議なし)
議 長	はい。それでは質問が無いようですが、皆さん、全員出席ということでお願いをいたします。
議 長	それでは、次に、副市長との意見交換会について、説明をお願いします。

(事務局長、口頭にて内容を説明)

議長

事務局の説明が終わりました。この件につきましては、農林水産部への予算要望、議長、副議長との意見交換、そういったものと一貫した主張を行っております。

新規就農については国から手厚い補助が出ていますが、実際に定着率の一番高い農家子弟、そういう方には国の支援策がございません。いつも私が口癖のように言っておりますが、新規就農者については年間150万円、研修期間が2年間、営農を始めて5年間、合わせて7年もの間、毎年150万円、合計すると1,050万円ものお金が1人の新規就農者に対して出ることとなります。土地も持たなければ農機具も持たない、今までの農業経験もありませぬ。新規就農を拒むわけではございませんし、支援もいたしますが、あまりにも農家子弟に対する国からの援助が乏しいという実態がございます。北九州市独自にも、IターンとかUターンといった支援があることを考へて、北九州市として、農家子弟に対するそういった支援を是非ともお願いいたします。ということをおっしゃっております。議長にはこのことを言っており、副市長に対しても同じことを言おうと思っております。議長にはこのことを言っており、副市長にはまた別のことを言うというのでは主張が浮ついてしまうので、私としては、このことを一貫して言うつもりです。

それから副会長2名、若松と八幡から出ていただいております。若松地区は主に野菜、勿論水稲もありますが、野菜関係も盛んです。八幡地区は水稲関係、それから北九州で唯一、八幡の楠橋地区では麦作もやっております。大庭副会長には、そういった関係と、それに付随する、こういったことをやって欲しいという支援要望について説明していただこうと思っております。水稲関係については、倉成副会長が地元の溝上酒造さんに酒米を納めております。いまは夢一献を作られていますが、今回、酒蔵の要望で山田錦を納めることになったとのこと。溝上酒造さんは、県の鑑評会で7部門のうち6部門で金賞を獲るなど、大蔵の酒造会社で、かなり良い酒を作っております。皆さん方もお酒を買って飲む時には、是非、溝上酒造さんのお酒を買ってみてください。

そういうことで、特色のある要望をしていきたいと考えております。

議 長	これについて、何かご質問があればお受けしたいと思います。
議 長	よろしいでしょうか。
	(異議なし)
議 長	それでは次に、日帰り視察研修について、説明をお願いします。
	(事務局、別紙資料で説明)
議 長	日帰り視察研修について、何か質問があればお受けしたいと思います。
	よろしいでしょうか。
	(異議なし)
議 長	それでは、最後に、12月の調査委員会、総会及びみずほ会忘年会について、事務局説明願います。
	(事務局長、口頭にて内容を説明)
議 長	これについて、何かご質問があれば承りたいと思います。

議 長	よろしいでしょうか。
	(異議なし)
議 長	他に事務局から連絡等はありませんか。
事務局	はい。ございません。
議 長	何か皆さんからもご質問等あればお受けしたいと思います。
議 長	よろしいでしょうか。
	(異議なし)
議 長	はい、今日は議案も少なかったですし、非常に早く終わりました。運営委員会の開催についてはどのようなになっていますか。
事務局長	はい。アナウンスはしておりませんでした。来月、調査委員会の前に運営委員会を開催する方向で考えております。その場合には、運営委員の皆さまには別途ご案内したいと思います。
議 長	この後は、会長と副会長のみ残るということで良かったですかね。

事務局長	はい。よろしくお願いいたします。
議長	それでは皆さん、今日は早く終わることが出来ました。ご協力、有り難うございます。 これで第6回総会を終了いたします。